

2014/12/26



東京文化発信  
プロジェクト

東京文化発信プロジェクト

Yebisu International Festival for Art & Alternative Visions 2015



ザ・ガーデンホール、ザ・ガーデンルーム、恵比寿ガーデンプレイス センター広場、  
日仏会館ホール、日仏会館ギャラリー、恵比寿地域文化施設およびギャラリー ほか

## 東京都写真美術館

### 【 プレスに関するお問合せ 】

恵比寿映像祭 プレス担当 平 (たいら)、望月 (もちづき)

電話：090-1149-1111 / ファクス：03-3468-8367 / e-mail：info@tmpress.jp

2014/12/26

## 第7回恵比寿映像祭

## 「惑星で会いましょう」

See You on the Planet

——キーワードは、「視点を変える」こと——

恵比寿映像祭は、年に一度、東京・恵比寿の地で、映像分野における創造活動の活性化と、優れた映像表現やメディアの発展を問い直す、ユニークなフェスティバルです。展示、上映、ライブ、イベント、トーク、パフォーマンス等の形式で、対話を重ね、広く共有する場となることを目指し、複合的に展開いたします。なお、今年度は、ホームベースである東京都写真美術館の改修休館にともない、美術館の建物を飛び出し、さらに地域とのつながりを深めて開催いたします。

第7回恵比寿映像祭のテーマは、「惑星で会いましょう」です。人工衛星からリアルタイムで地球の映像をみることが可能な現在——。メディア・テクノロジーの浸透が、私たちを取り巻く環境に変化を促すなか、一方で世界の全貌をとらえることは、ますます容易ではなくなっています。第7回恵比寿映像祭では、「惑星で会いましょう」というテーマのもと、映像をとおして、この複層化する世界に向き合い再発見する手掛かりを探ります。映像は、時空を超えた体験をもたらすもの。さまざまなアプローチで、「視点を変える」ことを試みながら、現在、そして未来、過去をもみつめ直します。未知の惑星を訪れるように、現前する世界を新たな視点で探検し直す契機とツールとしての映像、新たな観点をもたらすものとしてのアートの可能性を問い直し、世界にアクセスする今日的な方法を探します。

2014/12/26

会場

今年は恵比寿の街が舞台。恵比寿ガーデンプレイスを中心とした複数会場で開催します。



恵比寿映像祭 本会場

**A** ザ・ガーデンホール

展示・ホールライブ・ラウンジトーク  
Exhibition・Live Session・Lounge Talk

The Garden Hall  
〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-2  
恵比寿ガーデンプレイス内  
Yebisu Garden Place,  
1-13-2 Mita, Meguro-ku, Tokyo 153-0062

**B** ザ・ガーデンルーム

イベント Event

The Garden Room  
〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-2  
恵比寿ガーデンプレイス内  
Yebisu Garden Place,  
1-13-2 Mita, Meguro-ku, Tokyo 153-0062

**C** 日仏会館ホール・ギャラリー

上映・展示・シンポジウム・スペシャルトーク・パフォーマンス  
Screening・Exhibition・Symposium・Special Talk・Performance

Auditorium and Gallery of The Maison Franco-Japonaise  
[French-Japanese House]  
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-9-25  
3-9-25 Ebisu, Shibuya-ku, Tokyo 150-0013

**D** 恵比寿ガーデンプレイス  
センター広場ほか

オフサイト展示 Off-site Project

Center Square of Yebisu Garden Place etc.  
〒153-6090 東京都渋谷区恵比寿4-20  
恵比寿ガーデンプレイス内  
Yebisu Garden Place,  
4-20 Ebisu, Shibuya-ku, Tokyo 153-0062

※《5windows》設置場所については 6P をご参照ください。

2014/12/26

みどころ

1 私たちが暮らす「惑星」。「視点を変えて」見てみると…?

国際的に活躍するパヴェウ・アルトハメル、2014年ターナー賞受賞作家ダンカン・キャンベル、世界が注目する若手アーティスト、ライアン・トラカートウン…国際色豊かなプログラム。

人類が宇宙に飛び立ち自らの住む星の姿を見たとき、地球は世界の中心ではなく宇宙の無数に存在する惑星のひとつだと考える視点を得たのではないのでしょうか。私たちが暮らす地球上もまた、国家や地域といった「惑星」の集合体であるとも言えます。

点在する会場を舞台に展開する今回、例年どおり国際的に活躍するアーティストも多数参加が決定しました。ポーランドからは国際的に活躍する現代アーティスト、パヴェウ・アルトハメル。また、アメリカからは世界が注目する若手アーティスト、ライアン・トラカートウンが参加。ブラジル最古の前衛映画として知られるマリオ・ペイショットの《限界》や、伝説のアーティスト、エリオ・オイチシーカを紹介するドキュメンタリーを上映します。



2014年ターナー賞受賞ダンカン・キャンベルが来日。受賞作品《It for Others》の上映も。

イギリスの名誉ある美術賞・ターナー賞受賞も記憶に新しいダンカン・キャンベルが展示&上映プログラムに登場。映画「バック・トゥ・ザ・フューチャー」にタイムマシンとして登場したデロリアン社のスポーツカー、DMC-12をめぐり物語《Make it New John》をインスタレーションで展示します。また、上映プログラムではターナー賞受賞作品《It for Others》と《Bernadett》の2本を上映。また、ダンカン・キャンベル自身の来日も決定しました。

1

1. パヴェウ・アルトハメル《共同作業》2009 [参考図版]
2. ライアン・トラカートウン《センター・ジェニー》2013
3. セザール・オイチシーカ・フィーリオ《エリオ・オイチシーカ》2012
4. ダンカン・キャンベル《新しいジョン》2009



2



3



4

技術の発展とともにさまざまなメディアで描かれてきたSF。科学にかき立てられた想像力が描くものとは…？SFの秀作3作品を今や稀少となった35ミリフィルムで、さらに爆音上映の新体験。

名作《AKIRA》をはじめ、かの岡本太郎が色彩指導とパイラ星人の造型を担当した《宇宙人東京に現わる》、低予算ながら随所に込められた秀逸なアイデアと変わらぬ作家性を感じさせる《ダークスター》の秀作3本を35ミリフィルム、そして「爆音上映」でお届けします。ぜひご体験ください。



7

図版提供：株式会社 KADOKAWA



5

©1988 マッシュルーム/アキラ製作委員会



6

図版提供：PFF 事務局

スペシャル上映:爆音 SF[35mm] | ザ・ガーデンルーム

5. スペシャル上映： 爆音 SF [35mm] 《宇宙人東京に現わる》1956
6. スペシャル上映： 爆音 SF [35mm] 《ダークスター》1974
7. スペシャル上映： 爆音 SF [35mm] 《AKIRA》1988 [参考図版]

2014/12/26

2 「今」を見直す—。60年代から息づく『ホール・アース・カタログ』と



8 Courtesy of Tokyo Metropolitan Museum of Photography

Yebizo ラウンドテーブル | ザ・ガーデンルーム

- 8. Yebizo ラウンドテーブル：『ホール・アース・カタログ』をめぐる [参考図版]  
日時：3/2(月 Mon.)16:00 - 18:30
- 9. Yebizo ラウンドテーブル：メディアアートとしてのハッキングのこれから  
日時：3/6(金 Fri.)15:00 - 17:30

現在に至るメディア表現に影響を与えた雑誌『ホール・アース・カタログ』。これまでとこれからを考える。

1968年に創刊された『ホール・アース・カタログ Whole Earth Catalog』は、当時のカウンター・カルチャーに影響を与え、新しい形のメディアの可能性を提案しました。Yebizo ラウンドテーブルでは60年代以降のメディアのこれまでと現在地、そしてこれからをとりあげます。「『ホール・アース・カタログ』をめぐる」ではWECとは何だったのか、サブ・カルチャーやハッカー文化などの動向も踏まえ、現代に至るメディア表現との接点を考えます。また「メディア・アートとしてのハッキングのこれから」では最新のテクノロジーを用いて作品を発表するアーティスト・真鍋大度をはじめとする登壇者が注目する動向や、テクノロジーの可能性とリスクを軸にパネルディスカッションを行います。



9 BCL 《Common Flowers / White Out》2013

映像表現の現在地—

3 ヴィデオアートの先駆者と注目を集める若手アーティスト

日本のビデオアートの先駆「ビデオひろば」と  
実験映画の巨匠ケン・ジェイコブス

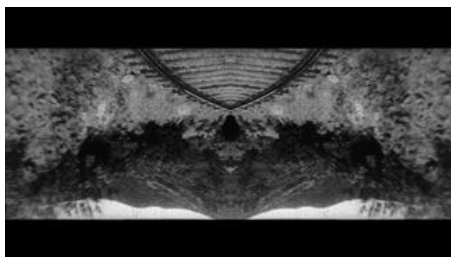
ビデオの社会的コミュニケーションの役割に着目し、新たな芸術活動の可能性を模索した「ビデオひろば」。今回は中谷芙二子、かわなかのぶひろ、和田守弘の作品をご紹介します。また、上映プログラムでは約60年のキャリアを持つ実験映画の巨匠、ケン・ジェイコブスの近年の代表作を含む3作品を特集。実験的に、あるいは独創的に、流行に対抗するオルタナティブな視線を投げかけてきた先駆者をとりあげます。

次世代を担う80年代生まれの若手アーティスト。  
彼らが見つめる現代とは—

昨今、注目を集める1980年代生まれの若手アーティストたち。上映プログラムでは気鋭の映画監督・三宅唱の新作や「光の新機軸—日本若手作家特集」と題し1980年代生まれのアーティストを特集。展示では携帯電話を用いて現代社会の問題を浮き彫りにする山口典子や、ドキュメンタリーとフィクションの境界を問う鈴木光、郊外をテーマに制作を行う佐々木友輔、スズキユウリなど現代を映す新進のアーティストが集います。



10 Courtesy of MEM, Tokyo



11



12



13



14

- 10. 山口典子《KEITAI GIRL》2004 [参考図版]
- 11. ケン・ジェイコブス 《ディスオリेंट・エクスプレス》1996
- 12. 中谷芙二子《卵の静力学》1973
- 13. 佐々木友輔《土漚 asphalt》2013 [参考図版]
- 14. 鈴木光《Mr. S&DORAEMON》2012

2014/12/26

## 4 街を、会場を巡る。点在する場所で感じる新しい映像体験。

新進の映画監督・瀬田なつきによる街を舞台にした短編映画作品《5windows》を新作含む恵比寿特別編で。

毎年恵比寿ガーデンプレイス センター広場にて大型インスタレーションを設置しているオフサイト展示では、新進の映画監督・瀬田なつきによる回遊式の短編映画作品《5windows》恵比寿特別編を展示します。旧作5本に加え、恵比寿周辺を舞台に撮影された《5windows eb》《5windows is》の新作を含む計7本を恵比寿ガーデンプレイス センター広場を中心にエビスビール記念館など、周辺地域のさまざまな場所でご覧いただけます。



15

【展示場所】

- ★《5windows》
- 1. ザ・ガーデンホール 1F ホワイエ&3F ホール(プロジェクションエリア)/2. ザ・ガーデンプレイスタワー 1F ホワイエ/3. 恵比寿ガーデンプレイスタワー 38F 展望エリア/4. 地下 1F 共用通路/5. エビスビール記念館
- ★《5windows eb》
- 6. センター広場
- ★《5windows is》
- 7. 地下通路



《5windows》とは、横浜・黄金町を物語の舞台に、5つの短編映画が集まった作品として、2011年に撮影されたものです。4人の主人公の4つの物語が屋外で上映され、それぞれが重なり合った5つ目の物語を、最後に屋内の映画館で観るという構成です。劇場用の長編映画としてではなく、各所をめぐるながら作品を見ることで改めてその場所を発見するという新しい試みです。これまでに横浜、東京、山口などいろいろな場所で展示・上映され好評を得ています。

オフサイト展示 | 恵比寿ガーデンプレイス センター広場ほか

15. 瀬田なつき《5windows》恵比寿特別編

## 人間の本能とは一その「野性」に迫る一 写真家・ホンマタカシが映像を使った新作インスタレーションを発表。 映画監督・諏訪敦彦とのトーク、contactGonzoのパフォーマンスも。

金沢21世紀美術館をはじめ、各地で大規模な個展を開催するなど、日本を代表する写真家・ホンマタカシ。日仏会館ギャラリーでは彼の、映像を使った新作インスタレーション《最初にカケスがやってくる》を展示します。彼が知床半島の鹿狩りを追った写真作品「Trails」を発表した後、数年にわたって撮影続けてきた映像作品を通して、人間に内在する「野性」を浮き彫りにします。また、映画監督・諏訪敦彦とのスペシャルトークや、国際的な評価も高く、知床にも同行したパフォーマンスグループ contact Gonzo のパフォーマンスも決定。インスタレーションだけではなく、立体的かつ充実したプログラムでお届けします。



17

展示 | 日仏会館ギャラリー

16. ホンマタカシ《最初にカケスがやってくる》

スペシャルトーク | 日仏会館ホール

ホンマタカシ×諏訪敦彦

日時：2/28(土 Sat.)15:00-17:00

出演：ホンマタカシ、諏訪敦彦(映画監督/東京芸術大学教授)

パフォーマンス | 日仏会館ギャラリー

17. contact Gonzo パフォーマンス

日時：3/8(日 Sun.) 11:00/13:00/15:00

出演：contact Gonzo



16

2014/12/26

5 美術館を飛び出し、恵比寿の街を舞台に。複合的・立体的なフェスティバル

充実したライブプログラムとより理解を深めるフェスティバルガイドツアー。地域連携プログラムには13施設が参加。

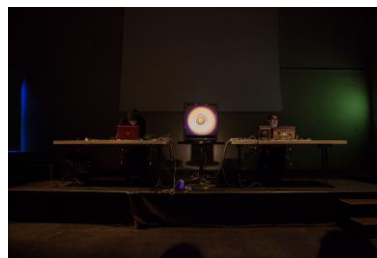
週末には展示出品作家によるライブプログラムを開催します。山口典子による《KEITAI GIRL》のパフォーマンスをはじめ、まさにDIY的な電子工作で展示を構成する実力派アーティスト堀尾寛太や、ジャンルを問わず国際的に活動する久野ギルがゲストミキサーにテクノアーティスト KEN ISHII を迎えたライブ…。ジョナサン・ミナード&ジェームズ・ジョージによる情報の視覚化やその未来について語るインタラクティブ・ドキュメンタリー《クラウド》のプレゼンテーションを行います。

それぞれ1度だけのライブは、入場無料、予約不要。見逃せないプログラムがそろいました。

また、ホームベースである東京都写真美術館の大規模改修のための休館を機に恵比寿の街を舞台に開催する今回、はじめての試みとしてガイドツアーを実施。3つのプログラムで展示作品を中心にたっぷりのご案内します。恵比寿地域の個性豊かな文化施設・ギャラリーと連なる地域連携プログラムには13施設が参加。点在する会場を巡るスタンプラリーも予定しています。



18



19



20

KEITAI GIRL performance HK wonderland

ホールライブ | ザ・ガーデンホール

- 18. 《クラウド》 プレゼンテーション 日時：2/28(土 Sat.)17:30-18:15
- 19. Radiologic - 久野ギル with ゲスト・ミキサーKEN ISHII 日時：2/27(金 Fri.)17:30-18:15
- 20. KEITAI GIRL インセプション 日時：3/1(日 Sun.)17:30-18:15

ガイドツアー ※参加無料/定員15名(先着順)/予約不要

ガイドツアー | ザ・ガーデンホール

①メイン会場を巡る!ガイドツアー

[会場] ザ・ガーデンホール  
 [日時] 3/3(火 Tue.)13:00-14:00  
 3/4(水 Wen.)13:00-14:00 3/5(木 Thu.)13:00-14:00  
 大スクリーンで上映するスクリーン展示をはじめ、インスタレーションなど見どころのつまった展示会場のザ・ガーデンホールを巡ります。「惑星で会いましょう」のテーマのもと構成する映像祭を、わかりやすく紐解きます。テーマと作品のつながりや、それをよりよく見せる展示の作り込み方までご紹介します。

ガイドツアー | 日仏会館ギャラリー

②ホンマタカシのビデオインスタレーションを観る!ガイドツアー

[会場] ザ・ガーデンホール受付(集合)→恵比寿ガーデンプレイスセンター広場→日仏会館ギャラリー  
 [日時] 2/27(金 Fri.)10:30-11:30  
 2/28(土 Sat.)10:30-11:30 3/1(日 Sun.)10:30-11:30  
 日仏会館ギャラリーで展示するホンマタカシの新作ビデオインスタレーション《最初にカケスがやってくる》を中心にご紹介します。知床半島の鹿狩りを追いかけ、2010年に発表した作品がさらに進化したインスタレーションに。2015年だからこそ新たに浮かび上がってくる作品の意味を深く探ってゆきます。

ガイドツアー | センター広場 ほか

③交差する時間と空間~瀬田なつきの「5windows」恵比寿特別編を巡る!ガイドツアー

[会場] ザ・ガーデンホール受付(集合)→恵比寿ガーデンプレイスタワー1F→センター広場  
 [日時] 3/6(金 Fri.)10:30-11:30  
 3/7(土 Sat.)10:30-11:30 3/8(日 Sun.)10:30-11:30

屋外に点在する短編映画《5 windows》を恵比寿の街で制作する新作とともに読み解きます。恵比寿ガーデンプレイスのさまざまな場と響き合うかのように展示された7つの物語が重なり合い、ひとつの大きなストーリーを紡ぎ出す実験的な作品です。ツアーでは展示場所7カ所のうち、3カ所を巡ります。

※参加無料/定員15名(先着順)/予約不要

[参加方法]

- ・当日10時~ザ・ガーデンホール受付にて、整理券配布。
- ・開始時間の5分前までに、ザ・ガーデンホールの受付前に集合してください。

2014/12/26

## 6 恵比寿の街が映像とアートに染まる——地域連携プログラム

恵比寿地域の13の文化施設・ギャラリーとお贈りする個性豊かなプログラム。

第3回恵比寿映像祭より実施しています「地域連携プログラム」。恵比寿地域に点在するたくさんのギャラリーと共に「惑星で会いましょう」のテーマを共有し、それぞれ独自の視点で個性あるプログラムを展開します。街を舞台に開催する今回は新たな参加施設が加わり、恵比寿の街が映像とアートで染まります。

### 参加予定施設

公益財団法人日仏会館・日仏メディア交流会、NADiff a/p/a/r/t、MEM、G/P gallery、TRAUMARIS、POST、amu、waitingroom、NPO 法人アーツイニシアティヴトウキョウ [AIT/ エイト]、伊東建築塾、MA2Gallery、GALLERY 工房親、MuCuL スタジオ



### スタンプラリー

各会場を巡るスタンプラリーも実施。

メイン会場をはじめ、《5windows》の展示場所や地域連携会場をめぐり、街の魅力を発見しながら映像祭をお楽しみください。



2014/12/26

出展作家・ゲスト一覧

※アルファベット順

図版	作家・ゲスト・プログラマー名(和)	作家・ゲスト・プログラマー名(英)	国	セクション	会場	来日/ 日本在住
	アデル・アビディン	Adel ABIDIN	イラク/フィンランド/ヨルダン	出展作家	上映	日仏会館ホール
8	赤田祐一	AKATA Yuichi	日本	ゲスト	イベント	ザ・ガーデンルーム ●
	アレックス・ハバード	Alex HUBBARD	アメリカ	出展作家	スクリーン展示	ザ・ガーデンホール
3	セザール・オイチシーカ・フィーリョ	Cesar OITICICA FILHO	ブラジル	出展作家	上映	日仏会館ホール
	クララ・イアンニ	Clara IANNI	ブラジル	出展作家	展示 ラウンジトーク	日仏会館ロビー ザ・ガーデンホール ●
17	コンタクトゴンゾ	contact Gonzo	日本	出展作家	イベント	日仏会館ホール ●
	デイヴ・フライシャー	Dave FLEISCHER	アメリカ	出展作家	スクリーン展示	ザ・ガーデンホール
4	ダンカン・キャンベル	Duncan CAMPBELL	アイルランド共和国/イギリス	出展作家	展示 上映 ラウンジトーク	ザ・ガーデンホール ● 日仏会館ホール ● ザ・ガーデンホール ●
	エドウィン	Edwin	インドネシア	出展作家	上映	日仏会館ホール
9	福原志保	FUKUHARA Shiho	日本	ゲスト	イベント	ザ・ガーデンルーム ●
	ジョルジュ・メリエス	Georges MÉLIÈS	フランス	出展作家	スクリーン展示	ザ・ガーデンホール
19	久野ギル	Gil KUNO	日本/アメリカ	出展作家	展示 ホールライブ	ザ・ガーデンホール ● ●
	ヘンナ=リッカ・ハロネン	Henna-Riikka HALONEN	フィンランド	出展作家	上映	日仏会館ホール
	樋口泰人	HIGUCHI Yasuhito	日本	ゲスト	イベント[トーク]	ザ・ガーデンルーム ●
16	ホンマタカシ	HOMMA Takashi	日本	出展作家	展示 スペシャル・トーク	日仏会館ギャラリー ● 日仏会館ホール ●
	堀尾寛太	HORIO Kanta	日本	出展作家	展示 ホールライブ	ザ・ガーデンホール ● ●
	池村俊郎	IKEMURA Toshiro	日本	ゲスト	シンポジウム	日仏会館ホール ●
9	石橋素	ISHIBASHI Motoi	日本	ゲスト	イベント	ザ・ガーデンルーム ●
	石山友美	ISHIYAMA Tomomi	日本	ゲスト	ラウンジトーク	ザ・ガーデンホール ●
	岩佐陽一	IWASA Yoichi	日本	ゲスト	イベント[トーク]	ザ・ガーデンルーム ●
	岩田 真治	IWATA Shinji	日本	ゲスト	シンポジウム	日仏会館ホール ●
8	ジェームズ・ジョージ	James GEORGE	アメリカ	出展作家	イベント	ザ・ガーデンルーム ●
	ヤニ・ルスキカ	Jani RUSCICA	フィンランド	出展作家	上映	日仏会館ホール
6	ジョン・カーペンター	John CARPENTER	アメリカ	出展作家	イベント	ザ・ガーデンルーム
8	ジョナサン・ミナード	Jonathan MINARD	アメリカ	出展作家	イベント	ザ・ガーデンルーム ●
18	ジョナサン・ミナード & ジェームズ・ジョージ	Jonathan MINARD and James GEORGE	アメリカ	出展作家	展示 ホールライブ	ザ・ガーデンホール ● ●
	加藤直輝	KATO Naoki	日本	出展作家	上映	日仏会館ホール ●
	かわなかのぶひろ	KAWANAKA Nobuhiro	日本	出展作家	展示	ザ・ガーデンホール ●
	KEN ISHII	KEN ISHII	日本	出展作家	ホールライブ	ザ・ガーデンホール ●
11	ケン・ジェイコブス	Ken JACOBS	アメリカ	出展作家	上映	日仏会館ホール
8	粉川哲夫	KOGAWA Tetsuo	日本	ゲスト	イベント	ザ・ガーデンルーム ●
	近藤亜樹	KONDO Aki	日本	出展作家	上映	日仏会館ホール ●
	栗原みえ	KURIHARA Mie	日本	出展作家	上映	日仏会館ホール ●
	リノ・グレンロン	Liinu GRÖNLUND	フィンランド	出展作家	上映	日仏会館ホール
	ルイ・ヴォードビル	Louis VAUDEVILLE	フランス	ゲスト	シンポジウム	日仏会館ホール ●
9	真鍋大度	MANABE Daito	日本	ゲスト	イベント	ザ・ガーデンルーム ●

2014/12/26

図版	作家・ゲスト・プログラマー名(和)	作家・ゲスト・プログラマー名(英)	国	セクション	会場	来日/日本 在住
	マリオ・ペイショット	Mário PEIXOTO	ブラジル	出展作家 上映	日仏会館ホール	
	マリヤ・ヴィータフタ	Marja VIITAHUHTA	フィンランド	出展作家 上映	日仏会館ホール	
	メイスク・タウリシア	Meiske TAURISIA	インドネシア	プログラマー 上映	日仏会館ホール	●
	三宅唱	MIYAKE Sho	日本	出展作家 上映	日仏会館ホール	●
	ミッコ・マリネン	Mikko MÄLLINEN	フィンランド	プログラマー 上映	日仏会館ホール	
8	室謙二	MURO Kenji	日本	ゲスト イベント	ザ・ガーデンルーム	●
12	中谷美二子	NAKAYA Fujiko	日本	出展作家 展示	ザ・ガーデンホール	●
	ニコラ・プロヴォスト	Nicolas PROVOST	ベルギー	出展作家 スクリーン展示	ザ・ガーデンホール	
	太田佳代子	OTA Kayoko	日本	ゲスト ラウンジトーク	ザ・ガーデンホール	●
5	大友克洋	OTOMO Katsuhiko	日本	ゲスト イベント[トーク]	ザ・ガーデンルーム	●
1	パヴェウ・アルトハメル	Paweł ALTHAMER	ポーランド	出展作家 展示	ザ・ガーデンホール	
	ピルヴィ・タカラ	Pilvi TAKALA	フィンランド	出展作家 上映	日仏会館ホール	
	ピンク・ツインズ	Pink Twins	フィンランド	出展作家 上映	日仏会館ホール	●
2	ライアン・トラカートゥン	Ryan TRECARTIN	アメリカ	出展作家 スクリーン展示	ザ・ガーデンホール	
	榊原澄人	SAKAKIBARA Sumito	日本	出展作家 スクリーン展示	ザ・ガーデンホール	●
	サラ・ティッカ	Salla TYKKÄ	フィンランド	出展作家 上映	日仏会館ホール	
13	佐々木友輔	SASAKI Yusuke	日本	出展作家	展示 ラウンジトーク	ザ・ガーデンホール ● ●
					オフサイト展示 センター広場他	●
15	瀬田なつき	SETA Natsuki	日本	出展作家	展示 スクリーン展示 ラウンジトーク	ザ・ガーデンホール ● ● ●
7	島 耕二	SHIMA Koji	日本	ゲスト イベント	ザ・ガーデンルーム	●
	篠崎誠	SHINOZAKI Makoto	日本	ゲスト イベント[トーク]	ザ・ガーデンルーム	●
	シニギワ	SHNIGIWA	日本	出展作家 上映	日仏会館ホール	●
	諏訪敦彦	SUWA Nobuhiro	日本	ゲスト スペシャル・トーク	日仏会館ホール	●
14	鈴木光	SUZUKI Hikaru	日本	出展作家	展示 上映 ラウンジトーク	ザ・ガーデンホール ● 日仏会館ホール ● ザ・ガーデンホール ●
	スズキユウリ	SUZUKI Yuri	日本	出展作家 展示	ザ・ガーデンホール	●
	田中重幸	TANAKA Shigeyuki	日本	ゲスト イベント[トーク]	ザ・ガーデンルーム	●
	谷口暁彦	TANIGUCHI Akihiko	日本	出展作家 スクリーン展示	ザ・ガーデンホール	●
9	徳井直生	TOKUI Nao	日本	ゲスト イベント	ザ・ガーデンルーム	●
	ヴェサ・ヴェッフイライネン	Vesa VEHVILÄINEN	フィンランド	ゲスト 上映	日仏会館ホール	●
	和田守弘	WADA Morihiko	日本	出展作家 展示	ザ・ガーデンホール	●
10 ・ 20	山口典子	YAMAGUCHI Noriko	日本	出展作家	展示 ホールライブ ラウンジトーク	● ザ・ガーデンホール ● ●
	山本良浩	YAMAMOTO Yoshihiro	日本	出展作家 上映	日仏会館ホール	●
	吉見俊哉	YOSHIMI Shunya	日本	ゲスト シンポジウム	日仏会館ホール	●

2014/12/26

## 開催概要

- ▷ 名 称 第7回恵比寿映像祭  
「惑星で会いましょう」  
Yebisu International Festival for Art & Alternative Visions 2015  
See You on the Planet
- ▷ 会 期 平成27(2015)年2月27日(金)～3月8日(日) [10日間/会期中無休]
- ▷ 開催時間 10:00-20:00 ※最終日は18:00まで
- ▷ 料 金 入場無料 ※定員制の上映プログラム、イベント等については有料
- ▷ 会 場 ① ザ・ガーデンホール  
② ザ・ガーデンルーム  
③ 日仏会館ホール  
④ 日仏会館ギャラリー  
⑤ 恵比寿ガーデンプレイス センター広場  
⑥ 地域連携プログラム参加施設およびギャラリー(各所)ほか  
[住所]  
●ザ・ガーデンホール、ザ・ガーデンルーム  
〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-2 恵比寿ガーデンプレイス内  
●日仏会館ホール・日仏会館ギャラリー  
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-9-25
- ▷ 内 容 ■ 展示 — ①③④  
■ 上映 — ③  
■ ホールライブ — ①  
■ オフサイト展示 — ⑤ほか  
■ シンポジウム — ③  
■ ラウンジトーク — ①  
■ イベント(スペシャル上映:爆音SF [35mm] /Yebizo ラウンドテーブル) —②  
■ スペシャルトーク — ③  
■ パフォーマンス — ④  
■ ガイドツアー — ①④⑤ ほか  
■ 地域連携プログラム — 恵比寿地域文化施設およびギャラリー ほか
- ▷ 主 催 東京都/東京都写真美術館・東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団) /日本経済新聞社
- ▷ 共 催 サッポロ不動産開発株式会社/公益財団法人日仏会館
- ▷ 後 援 J-WAVE 81.3FM
- ▷ 協 賛 サッポロビール株式会社/東京都写真美術館支援会員
- ▷ 寄 付 富士重工業株式会社
- ▷ 協 力 ブラジル大使館/NEC ディスプレイソリューションズ株式会社/株式会社レイ/  
KyotoDU/びあ株式会社/株式会社北山創造研究所/株式会社トリプルセブン・インタラクティブ/株式会社ロボット

2014/12/26

《東京文化発信プロジェクトとは》※恵比寿映像祭は、東京文化発信プロジェクトの一環として実施しています。

東京文化発信プロジェクトは、「世界的な文化創造都市・東京」の実現に向けて、東京都と東京都歴史文化財団が、芸術文化団体やアートNPO等と協力して実施している事業です。多くの人々が文化に主体的に関わる環境を整えるとともに、フェスティバルをはじめ多彩なプログラムを通じて、新たな東京文化を創造し、世界に発信していきます。

<http://www.bh-project.jp/>

**恵比寿映像祭に関するお問合せ** ※報道・媒体関係者様のお問合せに限らせていただきます

恵比寿映像祭 広報営業マネージャー 小仲（こなか）

東京都写真美術館 [リニューアル準備室]

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-12

電話：03-6206-9554 / ファクス：03-6206-9550 / e-mail：yebizo\_press@syabi.com

**プレスに関するお問合せ**

恵比寿映像祭 プレス担当 平（たいら）、望月（もちづき）

電話：090-1149-1111 / ファクス：03-3468-8367 / e-mail：info@tmpress.jp

**広報用写真**

本リリースで使用している写真は広報用画像としてご用意しております。

①希望画像の作品名、②媒体名、③掲載予定時期を表記の上、プレスお問合せ先までご連絡ください。